

市指定文化財

「白城の里 旧大内邸」で新たな取組みがスタートします！

白城の里 旧大内邸とは

八女市立花町白木にある旧大内邸は、白城の里 旧大内邸は明治から昭和の初期にかけて政治家として、その後は東亜同文書院の院長として、日中友好親善につとめた大内暢三の生家として明治17年に建造されました。平成11年の指定有形文化財に指定され、これまで地域の方々の力で大切に保存、生涯学習・文化交流・地域振興の施設として活用されてきました。

令和4年11月より館内改修工事のため休館し、大内暢三資料室の整備や厨房設備の導入に関わる工事を行いました。令和5年3月に改修工事を無事に完了し、地元の食を提供できる施設としてリニューアルオープンしました。

今後、地元の方々をはじめ、八女市外の観光客に向けた交流の場として運営していくにあたり、下記の内容をスタートしますのでご案内申し上げます。



【白城の里 旧大内邸】

- 開館時間：9:00～17:00
- 休館日：毎週火曜（火曜が祝日の場合は翌日）、年末年始
- 電話：0943-35-0415（株式会社 うなぎの寝床）

● 里山御膳の提供スタート

地元のおばさまたちが中心となり、八女の旬の食材を使用した里山御膳の提供を開始します。ゆったり、ほっこりする故郷の味をお楽しみいただけます。オープン時は地元で取れた「たけのこ」をメインとしたお膳です。

○価格：2,000円（消費税込）

※各日、予約数に達し次第、受付終了。

○開始日：令和5年5月3日（水・祝）

※予約開始日：4月28日（金）10時～

○提供日：土・日・祝日のみ

※食の提供は11時～

○予約先：白城のおだいどこ よーらこんね

TEL：090-4940-5381（担当：中島）

※ご希望日の3日前までに要予約。

● 古民家カフェ、同時オープン

八女市地域おこし協力隊のメンバーが中心となり、八女で採れる旬の素材を使ったお菓子や、八女茶、オリジナルドリンクを旧大内邸の空間で楽しめる古民家カフェを同時にオープンします。八女の郷土料理「ふなやき」をアレンジしたプレートメニューや、地元酒蔵の酒粕を使用したデザートもご用意。地元のおばさまたちに教えていただいた秘伝のレシピを元にした旧大内邸で製造する加工品も販売します。

地元の方も、観光の方も楽しんでいただけるカフェです。（ご予約なしで利用いただけます）

○営業時間：11:00～17:00（O.S 16:00）

○定休日：休館日（火曜日）、水曜日

